



SAP Ariba 

機能の概要

フィールド間の事前定義済みの関係に基づいてカスタムフォームフィールドを動的にフィルタリング

Sean McGann, SAP Ariba

一般提供予定: 2020 年 2 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

導入の難易度 ● ハイタッチ
対象エリア ● グローバル

説明: フィールド間の事前定義済みの関係に基づいてカスタムフォームフィールドを動的にフィルタリング

今までの課題

これまでは、Ariba Buying and Invoicing でフィールド間の関係を定義（フィルタリング）することしかできませんでした。カスタムフォームにはこのような機能はありませんでした。

SAP Ariba で問題解決

この機能のリリースにより、お客様は SAP Ariba Guided Buying と Buying and Invoicing でフィールド間の関係をカスタムフォームで定義できるようになります。

主なメリット

この機能によって、管理者は以下を実現することができます。

- データ収集の迅速化
- データ収集の正確性の向上
- エンドユーザー操作性の向上

対象ソリューション

- SAP Ariba Buying
- SAP Ariba Buying and Invoicing
- SAP Ariba Invoice Management
- SAP Ariba Buying (Guided Buying 機能あり)
- SAP Ariba Buying and Invoicing (Guided Buying 機能あり)

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、**お客様が設定する必要があります。**

前提条件と制限事項

- カスタムフォームデザイナーグループのメンバーのみが、フォームをデザインおよび公開することができます。
- カスタムフォーム管理者グループのメンバーは、フォームを有効化および無効化することができます。
- 既定のフィルタリングでは、標準マスタデータフィールド間の事前定義済みの関係が存在している必要があります。
- カスタムフィルタリングでは、標準またはカスタムマスタデータフィールド間のカスタマイズされた関係機能が存在しているか、または設定されている必要があります。
- 動的フィルタリングは、単一の値を選択した場合にだけ機能します。複数選択の場合には機能しません。

機能の概要

説明: フィールド間の事前定義済みの関係に基づいてカスタムフォームフィールドを動的にフィルタリング

機能の詳細情報

この機能によって、カスタムフォームデザイナーで 2 つのフィールド間に存在する事前定義済みの関係に基づいて、フィールドの動的フィルタリングを設定できるようになります。この機能を有効化すると、2 つのフィールド間に関係がある場合、この機能を使用して、1 つのフィールドでユーザーが選択した内容を基に、もう 1 つのフィールドの値のフィルタリングを設定することができます。このような関係では、1 つのフィールドで選択した内容によって、もう 1 つのフィールドでデータがフィルタリングされます。動的フィルタリングは以下のフィールド間で設定できます。

- 2 つの標準マスターデータフィールド間
- 2 つのカスタムマスターデータ (SAP Ariba が設定するフレックスマスターデータ) フィールド間
- 標準マスターデータフィールドとカスタムマスターデータフィールド間

機能の概要

説明: フィールド間の事前定義済みの関係に基づいてカスタムフォームフィールドを動的にフィルタリング

機能の詳細情報

フォームデザインページの [高度な設定] セクションで、動的フィルタリングオプションを確認できます。

The image shows a screenshot of the SAP Fiori form designer interface. On the left, a form design page is visible with a 'Supplier' data chooser widget. Below it, a dashed box indicates a palette of widgets. On the right, the configuration panel for the 'Supplier' data chooser is shown. The configuration includes:

- Data chooser
- Field label: Supplier
- Required:
- Data source: Supplier (dropdown)
- Hint text: Select a supplier
- Allow multiple selections:
- + Add condition
- Advanced settings (+)
- Dynamic filtering** [Learn more](#)
- Filter "Supplier" chooser based on selection from another trigger.
- + Add dynamic filtering

機能の概要

説明: フィールド間の事前定義済みの関係に基づいてカスタムフォームフィールドを動的にフィルタリング

機能の詳細情報

[動的フィルタリングの追加] をクリックすると、[既定のフィルタリング] または [カスタムフィルタリング] を選択することができます。

×

Add dynamic filtering to “Suppliers” chooser

Select the type of filtering you would like to use.

Out of the box filtering

Custom filtering

Source chooser to trigger dynamic filtering

Purchasing org ▼

Done

機能の概要

説明: フィールド間の事前定義済みの関係に基づいてカスタムフォームフィールドを動的にフィルタリング

機能の詳細情報

カスタムフィルタリングを定義する場合は、動的フィルタリングをトリガするための選択リスト、およびソリューションで使用する関係名を指定する必要があります。

×

Add dynamic filtering to “Suppliers” chooser

Select the type of filtering you would like to use.

Out of the box filtering

Custom filtering

Source chooser to trigger dynamic filtering

Purchasing org ▼

Relationship name

Supplier - Purchasing org ▼

Done

Custom filtering

Custom filterings are created in service manager for specific type of choosers using Relationship Entry Filtering. If you need a new custom filtering contact your service administrator.

Note

Set value is not supported in dynamic filtering so if you have set value defined for these fields they will be removed.